

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	公明党
-----	-----

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	児童クラブ運営事業・放課後子ども教室事業	総務教育分科会

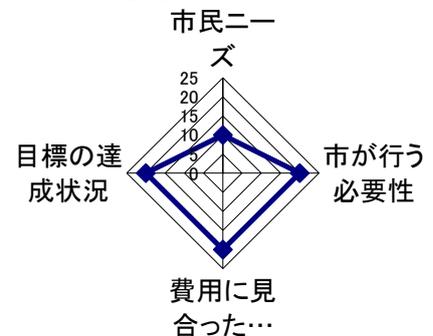
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 客観的な評価のために、両事業の外部評価を行う必要性は、市民にとってあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	○ 10	要望や苦情は支援員または担当課に言えばよく、事業について外部評価をするという意識は保護者としては低い。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 市の意向に沿った事業展開がなされているかチェックするために、市は評価制度を構築する必要性はあるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 20	子ども達が安全で有意義な時間を過ごすために、今後さらなる事業展開するうえで外部評価が必要である。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストをかけて外部評価を行うことは、その成果・効果はみられるか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	○ 20	評価委員の人選により適正な評価ができれば、効果がある。そのためにコストをかけることは必要。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 外部評価を導入した場合、各事業の目標を達成する手助けとなるかどうか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	○ 20	この事業を委託するうえで、仕様書の内容が重要である。さまざまな視点から事業内容を評価することが、目標達成の手助けとなる。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

子どもたちの放課後の安全な居場所として、また異世代交流の場として両事業のニーズが高い。利用者が増えるとともに預かり時間を延ばすことが必要になる可能性もある。支援員やボランティアの人員確保が課題で、仕事内容や子ども達が楽しく有意義に過ごせる環境整備のため、外部評価制度が必要である。

課題と反省

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	日本共産党
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	児童クラブ運営事業・放課後子ども教室事業	総務教育分科会

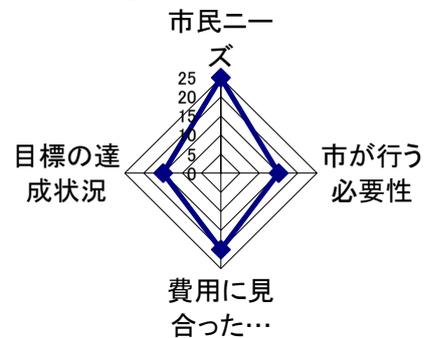
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 客観的な評価のために、両事業の外部評価を行う必要性は、市民にとってあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	○ 25	生産人口増加中の地域は両事業ともニーズが高い。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 市の意向に沿った事業展開がなされているかチェックするために、市は評価制度を構築する必要性はあるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	 ○ 15	市が行うほうが良いのか、委託すべきか、安心安全の確保が大切。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストをかけて外部評価を行うことは、その成果・効果はみられるか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	 ○ 20	教室確保、人材雇用、費用をかけるのは効果的である。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 外部評価を導入した場合、各事業の目標を達成する手助けとなるかどうか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	 ○ 15	子どもの居場所として、質的な検討が必要。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	75
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

今後学校との連携を密にする必要がある。共働き社会には必要事業となっている。市の事業として再評価が必要。

課題と反省

子どもの増加地域と、高齢化地域との格差ができており、設備投資の検討必要。

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや新風会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	児童クラブ運営事業・放課後子ども教室事業	総務教育分科会

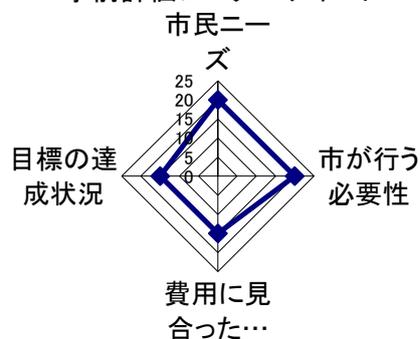
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ [評価の視点] 客観的な評価のために、両事業の外部評価を行う必要性は、市民にとってあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ○ ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	20	事業の内容と質を充実させるためにも、客観的な外部評価は必要である。
(2) 市が行う必要性 [評価の視点] 市の意向に沿った事業展開がなされているかチェックするために、市は評価制度を構築する必要性はあるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ○ ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	業務委託業者が行う事業を市の担当部局がチェックするのはもちろんだが、第三者による客観的な外部評価制度も必要である。
(3) 費用に見合った効果 [評価の視点] コストをかけて外部評価を行うことは、その成果・効果はみられるか。	①きわめて効果的である(25点) ○ ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	費用がかかっても、外部評価制度が必要である。
(4) 目標の達成状況 [評価の視点] 外部評価を導入した場合、各事業の目標を達成する手助けとなるかどうか。	①きわめて成果がある(25点) ○ ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	15	指定管理者制度や委託事業では、事業内容などが見えにくいので、外部評価を導入することにより、市の担当者に刺激を与えることができ、事業内容の改善や質の向上が図れる。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

市は、多くの事業を行う中で、経費削減を行う必要から、事業の民間委託や指定管理者の導入を行うようになった。しかし、これらの事業の発注者である市は事業の内容や質の向上に努めなければならぬ責任がある。これらの理由から、客観的に第三者的な立場に立って事業を評価する必要がある。

課題と反省

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや清流会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	児童クラブ運営事業・放課後子ども教室事業	総務教育分科会

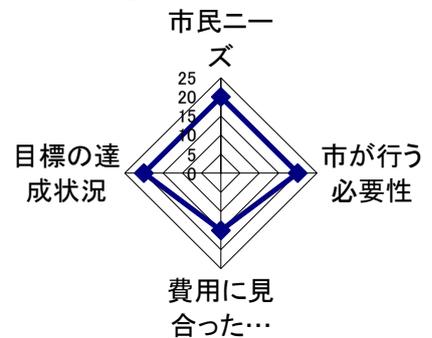
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント	
(1) 市民ニーズ [評価の視点] 客観的な評価のために、両事業の外部評価を行う必要性は、市民にとってあるか。	①きわめてニーズが高い(25点)	○	20	利用者の視点に立った評価という意味から言って外部評価の要望は高い。
	②ニーズが高い(20点)			
	③どちらかといえばニーズが高い(15点)			
	④どちらかといえばニーズが低い(10点)			
	⑤ニーズが低い(5点)			
	⑥ニーズがない(0点)			
(2) 市が行う必要性 [評価の視点] 市の意向に沿った事業展開がなされているかチェックするために、市は評価制度を構築する必要性はあるか。	①きわめて必要性が高い(25点)	○	20	利用者の要望に立った運営という意味から言って外部の評価を行政が受け入れる必要性は高い。
	②必要性が高い(20点)			
	③どちらかといえば必要性が高い(15点)			
	④どちらかといえば必要性が低い(10点)			
	⑤必要性が低い(5点)			
	⑥必要性がない(0点)			
費用に見合った効果 [評価の視点] コストをかけて外部評価を行うことは、その成果・効果はみられるか。	①きわめて効果的である(25点)	○	15	外部評価を行う仕方によると思うが、費用に見合った効果が上がる。
	②効果的である(20点)			
	③どちらかといえば効果的である(15点)			
	④どちらかといえば効果的でない(10点)			
	⑤効果が少ない(5点)			
	⑥効果がない(0点)			
目標の達成状況 [評価の視点] 外部評価を導入した場合、各事業の目標を達成する手助けとなるかどうか。	①きわめて成果がある(25点)	○	20	単年度でも手助けとなるが、数年の積み重ねは目標達成の大きな手助けになる。
	②成果がある(20点)			
	③どちらかといえば成果がある(15点)			
	④どちらかといえば成果がない(10点)			
	⑤成果が少ない(5点)			
	⑥成果がない(0点)			

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	75
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

守谷市では評価制度をして、自己評価(事業者によるチェックシート)と担当課評価はある。また、協議会(審議会?)での評価をしている事業もあるが、それらは内部評価の範囲を出ない。もっと客観的に評価する制度を構築すべきと考える。

課題と反省

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや創世会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	児童クラブ運営事業・放課後子ども教室事業	総務教育分科会

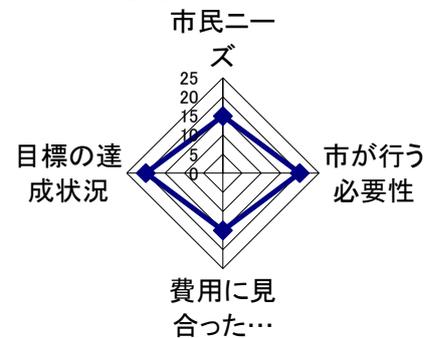
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 客観的な評価のために、両事業の外部評価を行う必要性は、市民にとってあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ○ ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	15	市民の事業評価に対する認識は低いが必要性はある。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 市の意向に沿った事業展開がなされているかチェックするために、市は評価制度を構築する必要性はあるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ○ ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	事業の評価について、事業者の自己評価、行政の評価、客観的第三者委員会の評価は必要
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストをかけて外部評価を行うことは、その成果・効果はみられるか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ○ ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	予算対実績は無いが、他市の実例から効果は出ると予想される。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 外部評価を導入した場合、各事業の目標を達成する手助けとなるかどうか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ○ ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	20	成果が上がる事を期待する。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

第三者委員会(専門家・利用者)が、客観的に事業遂行結果を判断し仕様書に基づいた事業を行っているか判断する事が出来る。また、早期に指導も出来る。導入に当たっては、事業者、行政と目的について話し合い縛るのではなく、前向きな事業展開が出来るような仕組みも取り入れると良いのでは。

課題と反省

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや未来
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	児童クラブ運営事業・放課後子ども教室事業	総務教育分科会

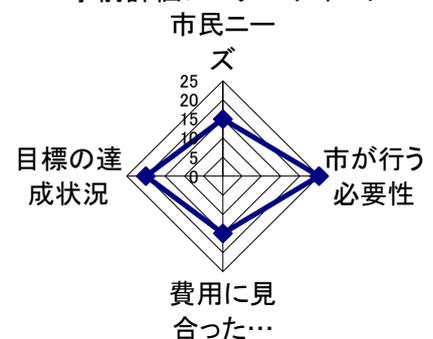
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 客観的な評価のために、両事業の外部評価を行う必要性は、市民にとってあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ○ ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	15	現在、事業評価を行っている事次第、市民は知らないと思うが市民の意見を反映し、評価することは市民にとって必要である。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 市の意向に沿った事業展開がなされているかチェックするために、市は評価制度を構築する必要性はあるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ○ ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	25	各事業に対し確実に事業が遂行されているのかをチェックすることは必要であり、市が行う必要性はきわめて高い。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストをかけて外部評価を行うことは、その成果・効果はみられるか。	①きわめて効果的である(25点) ○ ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	外部評価(第三者評価)を実施すれば確かにコスト面はかかるが評価の視野が広がることは、効果的であると考え。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 外部評価を導入した場合、各事業の目標を達成する手助けとなるかどうか。	①きわめて成果がある(25点) ○ ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	20	事業目的の達成に向けて外部評価導入は成果があると考え。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	75
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

指定管理を含め業務委託事業に関する評価の徹底は必要であり、各事業の目標の達成に向けて外部評価を導入することは必要と考える。今後、指定管理、業務委託事業も増えることと思われ、評価体制の充実が望ましい。また、各事業に対して各評価委員会の設置も必要である。

課題と反省